

# 進路だより

発行：平成26年1月16日

## 1 進研模試（総合学力テスト）について

1月25日(土)に4年生対象に進研模試（総合学力テスト）を実施します。会場は第2アリーナ、集合時間は8:25です。

### (1) 今回の模試の目的

#### ① 今回の模試を機に、4年生の学習をふり返りましょう！

今回の模試は、4年生の学習で押さえておくべき重要事項を総チェックする内容です。基本事項が身につけていない分野は何かをきちんと洗い出すためにも、あらかじめ1年間の学習を振り返ってから受験しましょう。

#### ② 4年生の学習でマスターできなかった分野を発見しましょう！

自分の弱点はどこかを知り、そこを重点的に補強することが効率よく実力アップするための秘訣です。受験結果から、教科・分野ごとに、4学年の学習での課題を把握しよう。

#### ③ 5年生スタートに向け、春休みに取り組む学習を具体的に設定しましょう！

見つかった課題を克服するポイントは、「何を」「どうするか」まで具体的に対策を立てることです。時間の取れる春休みにどんな学習をするのか、できるだけ詳細な計画を立てましょう。

### (2) 実施範囲

国語	必答問題	①現代文・評論 ②現代文・小説 ③古文
	次の問題より1題	④漢文 ⑤古文
数学	必答問題	数と式 2次関数
	次の範囲より2題	図形と計量 場合の数と確率(条件つき確率は除く) 整数の性質 図形の性質(作図は除く)
英語	次の範囲より1題	①リスニング ②会話表現
	必答問題	③発音・アクセント ④文法・語法 ⑤長文読解 ⑥長文読解 ⑦表現力

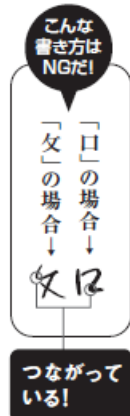
### (3) 今回の模試活用の流れ

「答案の常識」を押さえておこう！

### 国語答案の常識

漢字の書き取りは  
一画一画をしっかりと  
丁寧に書くこと

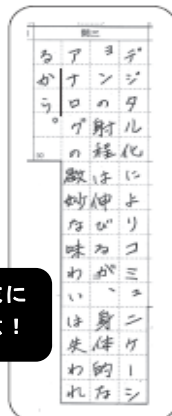
漢字の書き取り問題は  
一つひとつの線を  
厳しくチェックされます。  
続け字などは当然バツ。  
採点官にはっきり  
わかるように、  
一画一画を丁寧に  
書きましょう。



つながっている!

理由を問われたら  
「～から」「～ので」と  
答える文末に注意すること

理由を問われたら  
「～から」「～ので」と  
答えましょう。  
「何か」と問われたら  
体言(「～こと」  
など)で結ぶなどは  
基本です。



文末に注意!

「本文より抜き出せ」  
との問いに本文以外の  
言葉を使わないこと

設問中に解答の仕方について指示がある  
場合には注意しましょう。うっかり見落とさ  
ないように、指示文に傍線を引いておきま  
しょう。

「○文字以内で書け」  
との問いでは制限字数の  
8割は書くこと

あまりにも字数が少ないのは問題ありま  
す。押さえるべきポイントが解答の中にき  
ちんと入っていない可能性があります。た  
だし、字数オーバーには気をつけましょう。

## 数学答案の常識

どう考えて解いたかを必ず  
記し、最後まで解けなくても  
消さないこと

最後まで解けていなくても、必要な条件が押さえられていれば部分点をもたらることがあります。とにかく考えたことはすべて答案に残しましょう。

$a=1$  のとき  
 $y = (x-2)^2 - 4x^2 + 4 + 4$   
 $y = (x-2)^2$   
 $0 \leq x \leq 4$  に おける  
 $y$  の最大値は右のグラフになり  
 $x=0, 4$  のとき 最大値  $4$   
 $x=2$  のとき 最小値  $0$   
 したがって  $y = x^2 - 4x + 4 \dots$  ① は

**解答途中でも点になる!**

「～より」「よって～」  
などの展開の理由や図は  
しっかり記すこと

言葉による説明や解答に使う図などは、常にかいておきましょう。「どう書いてあったら理解しやすいのか」、採点官の気持ちになって答案を作ることがポイントです。

①より②は  $(x-a)(x-a^2) < 0$   
 $\therefore a^2 - a = a(a-1) < 0$   
 (i)  $0 < a < 1$  のときは  $0^2 < a$   
 (ii)  $a > 1$  のときは  $0^2 < a$   
 (iii)  $a > 1$  のときは  $a < a^2$   
 よって  $0 < a < 1$  のときは  $0^2 < x < a$   
 $a-1$  のとき 解は  $0^2 < x < a$   
 $a > 1$  のときは  $a < x < a^2$   
 したがって  $0^2 < x < a$  ( $0 < a < 1$ )  
 $a < x < a^2$  ( $a > 1$ )

**よって**

使った公式をしっかりと書き、  
途中の計算式も  
省略しないこと

公式を書いて減点されることはありません。また、途中の計算式もすべて書いておけば、見直しの際に間違いをチェックしやすいです。

単純な計算ミスを見落とさないために、必ず見直し時間を確保すること  
計算ミスでの失点をなくすため、解き終わった後には必ず検算をしましょう。見直し時間が確保できる時間配分をしましょう、短時間で検算できるような数字を丁寧に書くことも大切です。

## 英語答案の常識

「hとn」「vとr」など紛らわしい文字は丁寧に書くこと

紛らわしい文字はスペリングミスともとられかねません。英語以外の教科にも言えることですが、答案は「人に見てもらおうものだ」という意識を持って、丁寧に文字を書きましょう。

**h**  
 1 It is natural (that we should help those who are in trouble)  
 A 2 (You'll find this magazine very interesting)  
**r**

和訳はわかることだけでも  
とにかく書いてみることに

わからない単語が出てきたからといって、あきらめてはいけません。主語と述語だけでも探し出して書いてみる、わかる単語から推測して書いてみるなどの粘りが大切です。

設問の指示は丁寧に読むこと

たとえ内容が正しくても、指示を無視して書かれた答案は点になりません。問題文は注意深く読んで、設問の指示を見落とさないようにしましょう。

問2 下線部(1)はどのようなことを指しているのか、具体的に日本語で答えよ。  
 問3 次の英文の問いに日本語で答えよ。  
 What dose Bonnie say about a person that has a family?  
**指示に注目!**

文法上のケアレスミスには  
十分注意すること

「3人称・単数・現在の-s」を忘れる、時制を間違えるなど文法上のケアレスミスは意外に多いです。しっかり見直して、無駄な失点をしないように気をつけましょう。

※これまでの学習内容をしっかりと定着させるためには、模試を受験したあと、しっかり振り返る模試直後KUタイムが大切です。また、当日行う自己採点も非常に効果的です。